

令和7年度
丹後圏域地域リハビリテーション支援センター
第3回 事例検討会

災害時における他職種から見た リハビリテーション専門職に求められる役割

令和8年

1月9日(金)

17:30 ~ 19:30
(受付 17:15~)

場 所

各所属先
(Web開催のため)

■ 実践報告

「災害時における保健活動について ― 派遣支援の学びから ―」

京都府丹後保健所 保健課
地域包括支援係 保健師

角正菜月 氏

「DWATによる支援活動～西日本豪雨災害における活動の実際」

京都DWAT特別アドバイザー
華頂短期大学幼児教育学科 教授

武田康晴 氏

■ 意見交換

「災害時にリハビリテーション専門職に求められる役割を学び、
今後どうしていくか」を考える

対象者 丹後圏域のリハビリテーション専門職、リハビリテーション関係者

申込み方法 URLまたは二次元コードにてお申込み下さい。

<https://forms.gle/L9ib1KMT275bvFKC9>

令和8年1月5日(月) 必着



※ 職場から複数人参加される場合グループディスカッションの参加に向けて可能であれば複数端末での参加をお願いします。
一つのPC等を使用して複数で参加される場合も参加者全員の申し込みをよろしくお願いします。

主 催 丹後圏域地域リハビリテーション支援センター
(公益財団法人 丹後中央病院内 電話0772-62-8301)